

学習支援だより ～2018年度 冬号～

一般財団法人 学習能力開発財団 Lead



最近、小学校低学年や就学前のお子さんについてのお問い合わせやご相談が増えてきています。集団生活への不安や書字の苦手さが気になる…などなど。実際にアセスメントのための授業をしてみると、実に様々な様相が見えてきます。困っているところ、キラリと光るいいところ、ポロッと吐露された本音…それらをヒントに、私たちはサポートの方向性を見つけていきます。

休憩時間に「IQLIP」などのひらめきブロックや立体パズルをしてみると、お手本には目もくれず、こちらが想像していた以上の使い方で作品を作り上げたり、そこから空想の世界へと話が広がったり、とてもユニークで豊かな感性を見せてくれるお子さんがたくさんいます。教科書に当たり前に書いてあること一つひとつに疑問をもち、質問が止まらなくなるお子さんもいます。勉強中、大きな声で鼻歌を歌い、身体を揺らしながら問題を解く子もいます。(その方が嫌いな勉強がはかどるそうです)

集団生活の中ではそうした“自分らしさ”をなかなか出せずに(あるいは出しても叱られたりして委縮してしまい)、ストレスやイライラを溜める子も少なくないようです。いっぱい我慢して、疲れて帰ってくるのですね。

だからこそ家ではリラックスして過ごせるように、お子さんのありのままを受けとめてあげたいですね。エネルギーを充電して、きっと明日からまた外の世界で頑張ることができるのではないのでしょうか。

<現場の声 ～授業担当教師の報告より～>

学校の職場体験が楽しかったようでニコニコして報告してくれた。苦手な自己紹介もうまくいったらしく、自信となったようだ。これをきっかけにいろいろなことに挑戦して欲しい。(中2)

普通の背もたれ付きのイスではなく、丸イスだと落ち着くということが最近わかった。その生徒さんなりの心地良さを考慮した学習環境を整える大切さを実感した。(小4)

行きたかった専門学校に進学することが決まり、本人も保護者の方も本当に喜んでいる。面接の練習を通して自分の思いを伝えられるようになり、成長を感じた。卒業まで引き続き学力の定着を目指す。(高3)

来春の就学に向けて秋からサポートを開始したが、最近ようやく学習姿勢が身につくようになってきた。集中できる時間を少しずつ増やしていきたい。(6歳)

一般財団法人 学習能力開発財団 Lead

仙台市定禅寺通りにある、特別なニーズに対応する学習支援団体です。一人ひとりのよさと課題を見極める“アセスメントのための授業”など、お問い合わせはお気軽にこちらまで・・・

電話：0120-001-296

メール：info@lead.or.jp